

熱水性細菌由来のネイティブ乳酸脱水素酵素

Cat. No. DIA-400

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 乳酸脱水素酵素（LDHまたはLD）は、ほぼすべての生物細胞（動物、植物、原核生物）に存在する酵素です。LDHは、ピルビン酸を乳酸に還元し、再び乳酸をピルビン酸に酸化し、NADHをNAD⁺に還元し、再びNAD⁺をNADHに還元します。脱水素酵素は、ある分子から別の分子に水素を移動させる酵素です。

用途 診断テストとバイオセンサー; NADHリサイクリング。この酵素はバイオカタリシスの有望な候補であり、製法の開発/製造に適しています。

別名 乳酸脱水素酵素; EC 1.1.1.27; LDH; LD

製品情報

由来 好熱性細菌

形態 凍結液体

EC番号 EC 1.1.1.27

CAS登録番号 9001-60-9

最適pH ~8.0

熱安定性 ~70°Cで1時間後の安定性は約100%

最適温度 70°C

緩衝液 20 mM トリス-HCl (pH 8.0)

単位定義 1ユニットは、1分間に1μmolのNADHを酸化する酵素の量として定義されます（ε340 = 6.22 mM⁻¹ cm⁻¹）。

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで保管してください